

標準読取「ガラス線量計を用いた外部出力線量測定」照射データ記入シート

施設名：どうぶつの総合病院

装置名：TrueBeam Edge

○測定に使用した機器

線量計：ガラス線量計 (GD-302M)

読取装置：紫外線励起蛍光測定式 (FGD-1000)

読取モード：標準読取モード

ファントム：Solid Water HE(High Equivalency)

計画装置：Eclipse

(寝台) 治療計画装置で補正

(ファントム) 治療計画装置で補正

(体積) ポイント線量

○照射条件及び測定結果

照射日：2023年7月7日

解析日：2023年7月8日

解析者：福島県立医科大学附属病院 岡

素子	エネルギー	照射法	照射野 (cm×cm)	深さ (cm)	Wedge	TMR	TPR _{20,10}	k _Q	照射MU 照射時間	DMU cGy/MU	照射線量 (cGy)	測定線量 (cGy)	SD	相違 %
1														
2	4MV	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7298	0.620202	0.9989865	137	1	100	100.20	0.120	0.20
3	4MV	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7298	0.620202	0.9989865	137	1	100	100.29	0.143	0.29
4	6MV	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7702	0.666248	0.9953752	130	1	100	97.09	0.123	-2.91
5	6MV	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7702	0.666248	0.9953752	130	1	100	98.15	0.103	-1.85
6	6MV-FFF	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7361	0.630991	0.9982673	136	1	100	98.46	0.103	-1.54
7	6MV-FFF	3 DCRT	10x10	10	なし	0.7361	0.630991	0.9982673	136	1	100	98.84	0.108	-1.16
8														
9														
10														

※本測定は照射野サイズ10 x 10cm, 深さ10cmを基準とした測定結果です。

※ガラス線量計による照射野依存性は考慮していません。

※相違は、処方線量(cGy)を基準とし算出しました。

※水等価固体ファントム・寝台・DMUは各施設に考慮するか決めて頂いております。

※ガラス線量計固有の不確かさにより、本測定結果が許容値を満たしていた場合でも、測定結果が許容範囲を超える場合があります。また、逆のケースも生じる可能性があります。

※Tomotherapyは、照射野・深さ・Wedge・TMRは未記入の場合があります。

発行者

福島県放射線治療懇話会 代表 岡 善隆